

20年続いた「移送サービス研究協議会」の成果と課題を受け継ぎ、より多様な人々が気軽に楽しく集え、かつ元気が出て学べるような場を作りたいという願いを込めて「移送サービスのつどい」と名づけ、移送サービスをテーマに装いを新たにした企画で昨年より開催しています。

この20年で、移動困難者をめぐる状況は様変わりしました。社会の高齢化は移送に関するニーズを増加させ、バリアフリー社会の創造を促進しました。福祉輸送の担い手として福祉限定タクシーが台頭し、NPOを中心とした移送サービスは道路運送に位置付けられました。移送サービスという言葉も、STS、移動サービス、福祉

移送サービスの つどい 2010

主催
東京ボランティア・市民活動センター
東京ハンディキャブ連絡会

移送、福祉移動、福祉有償運送など多様に表現されるようになりました。

さて、こうした変化の中で、移動困難者の利便性はアップされたのでしょうか？

とりわけ、東京ではどのような状況があるのでしょうか？他地域との比較を交えながら考える機会としたいと思います。

景気の低迷はタクシー業界の元気を奪い、NPOは慣れない法律との格闘にエネルギーを費やしという事態は、地域全体の元気をも奪ってしまいます。

だからこそ今一度利用者も運転協力者も、タクシーもNPOも何をなすべきか膝をつき合わせて話し合いたいと思います。

2010年3月7日(日) 東京ボランティア・市民活動センター会議室

プレ企画

3月5日(金) 都内運営協議会の現状

3月6日(土) 移送サービス立ち上げ支援講座ほか

*全日程とも会場は同じです。

*1日のみの参加もできます。

会場案内／お申し込み先

東京ボランティア・市民活動センター (担当:藤原)

[住所] 〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階

[電話] 03-3235-1171 [ファックス] 03-3235-0050

[ウェブサイト] <http://www.tvac.or.jp/>

[オープン時間] 火～土曜 9時～21時／日曜 9時～17時

*月曜・祝日はお休みです。

[交通案内] JR総武線・東京メトロ東西線・南北線・半蔵門線・

都営大江戸線『飯田橋駅』下車 *地下鉄はB2b出口より直結。

■プレ企画／3月5日(金)～6日(土)

3月5日(金) 13時～17時 ◆参加費 お一人3,000円(東京ハンディキャブ連絡会会員2,000円)

都内福祉有償運送運営協議会の現状を探る

<講師>国土交通省関東運輸局東京運輸支局輸送担当／運営協議会を開催している自治体担当者

都内には、区や市単独で、もしくは他区市と共同で運営協議会を開催している地域があります。運営協議会は地域の状況に応じて、移送サービスを実施できる裁量を与えられている反面、自治体任せなっています。そのことで、地域によって活動が、やりやすい、やりにくいがうまれている場合があります。そこで、運営協議会に関する事例発表を行っていただき、どのようにあるべきか意見交換を行います。特に行政担当の方の参加を歓迎します。

3月6日(土) 13時～17時 ◆参加費 お一人3,000円(東京ハンディキャブ連絡会会員2,000円)

移送サービス立ち上げ支援講座

<講師> NPO 法人運営スタッフ／東京福祉限定輸送協会役員

広義での移送サービスには、NPO等が白ナンバーを使用した「自家用有償旅客運送(福祉有償運送)」と、登録外のボランティア型有償・無償運送、青ナンバー車両による「福祉有償事業限定(福祉タクシー)」等があります。どの形式であれ、移動困難者の移動を支援するということには変わりありません。それぞれの違いと、立ち上げのノウハウを勉強します。これからサービス提供をしたいという方、必見です。

3月6日(土) 15時～18時 ◆参加費 お一人3,000円(東京ハンディキャブ連絡会会員2,000円)

災害時に移送サービスの果たす役割

<講師> 中村祐一氏(災害時移送サービスボランティア)／東京都乗用旅客協会防災・レポートタクシー担当者

阪神大震災以降、災害時に避難住民へ移送サービスが何らかの形で提供されることが多くなっています。では実際にどのようなニーズがあり、またそれに応えるためにはどのような準備が必要なのか。また法律上の問題点にはどのようなものがあるのかを話し合います。

3月6日(土) 10時30分～17時 ◆参加費 お一人4,000円程度(一律)

[特別企画]横浜中華街ランチツアーハイ

※先着20名まで。2月26日(金)までにお申し込みください。

福祉車両(リフト付バス)でドライブとお食事を一緒に楽しめませんか？利用者のみなさんのご参加をお待ちしております。

[予定コース] 10時30分／飯田橋セントラルプラザ1Fロビー集合⇒11時／出発⇒12時／中華街「華福飯店」にて昼食(食べ放題のコースです)⇒14時／食後、中華街を散策⇒15時／マリンタワー集合(マリンタワーからの景色を堪能します)⇒17時／飯田橋セントラルプラザへ戻り解散。

■メイン企画／3月7日(日) ※終日、全体会形式で行います。

3月7日(日)10時～17時 ◆参加費 お一人3,000円(一律)

セッション1／10時～11時20分 交通基本法制定で移動の問題はどのように解決できるか

現在、国では「交通基本法」制定の検討が始まっています。これは「移動権」や「移動に関する行政の責任」をうたった概念法で、バリアフリー新法などの法律の上位に位置づけられる重要な法律になると考えられています。では「交通基本法」の中身とは、またこの法律が成立すると私たちが実施する移送サービスにどのような影響がでてくるのでしょうか。今回は、法律の基本的な考え方を勉強するとともに、今後の動きを展望します。

＜パネラー＞関口幸一氏（国交省総合政策局次長）／吉田樹氏（首都大学東京准教授）／移送サービスの利用当事者

セッション2／11時25分～12時25分 移送サービスの現場の声を集めてみました

東京都内の運行団体の方々に協力していただき、「利用者」「運転協力者」という立場からの本音をアンケートによりお聞きしました。地域の生の意見を聞くことを通して、サービスの更なる充実の方向性を探ります。

＜パネラー＞移送サービスの利用当事者／移送サービスの運転協力者

休憩 12時25分～13時25分

セッション3／13時25分～14時25分 道路運送法改定後に活動を始めた元気なNPOの紹介

2006年の道路運送法改定によって、事業運営のハードルが高くなり、新しいNPOは出てこないのではと危惧されました。しかし、道路運送法をうまく活用して活動を展開するNPOがあらわれました。その元気な活動を紹介します。

＜パネラー＞齊藤富夫氏（NPO法人かみのやま福祉運送サービス）／長谷川信儀氏（NPO法人福祉送迎サービス・杉並）

セッション4／14時30分～15時30分 未来を走るユニバーサルタクシー

国土交通省では、路線バスに続いて、一般タクシーにもユニバーサルデザイン(UD)の車両の導入を検討しており、昨年開催された東京モーターショーでは、試作車両が展示されました。これまで福祉車両を転用したり、試作車両が作られたりしましたが、今回は本格的な導入が期待されます。現在の課題と、移送サービスや福祉タクシーに対してどのような影響が考えられるか、タクシー業界の方を交えて話し合います。

＜パネラー＞岡本八重子氏（全国ハイヤー・タクシー連合会理事）／荻野陽一氏（東京ハンディキャブ連絡会代表）

セッション5／15時35分～16時35分 公平な移動を保障するための交通財源の確保と投入

福祉輸送や過疎地輸送を必要とする移動困難者・制約者が我が国では増加し続けています。この問題を解決するために個別輸送の財源を確保し国民の移動の権利を保障する社会システムの構築を提起します。

＜パネラー＞中島隆信氏（慶應義塾大学商学部教授）／中根裕氏（生活協同組合パルシステム千葉総合企画部長）／武本英之氏（東京交通新聞社編集局取材報道部長）／鬼塚正徳氏（NPO法人全国移動サービスネットワーク理事）

まとめ 16時40分～17時

閉会 17時

----- [移送サービスのつどい2010 お申し込み用紙] ※参加費は当日受付でお支払ください。 -----

おなまえ	ご所属		
ご住所	〒 都・道・府・県		
お電話 ファックス	メール アドレス		
参加ご希望 *ご希望の企画に○を付けてください。	3月5日(金)	3月6日(土) 同時参加できません。	3月7日(日)
	都内福祉有償運送運営協議会の 現状を探る	[1]移送サービス立ち上げ支援講座 [2]災害時に移送サービスの果たす役割 〔特別企画〕横浜中華街ランチツアーエ	移送サービスのつどい 2010
3月7日(日)のお弁当(1,000円)をご希望の場合は○を付けてください。			注文する

●東京ボランティア・市民活動センター(ファックス03-3235-0050)まで3月3日(水)までにお申し込みください。

※ただし、3月6日(土)開催の特別企画のみ2月26日(金)までにお申し込みください。

*ご記入いただいた個人情報は主催者が適切に管理し、市民活動に関する研修等事業のご案内に利用させていただきます。

*個人情報の取扱いに関する方針はホームページ(<http://www.tvac.or.jp/>)をご覧下さい。